

南 砺 市 長
田 中 幹 夫 殿

要 望 書

令和2年 8月25日

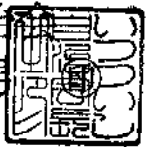
いつついし自治会



令和2年8月25日

南 砺 市 長
田 中 幹 夫 殿

いつついし自治
会長 蟹野正男



旧浅地金物店に関する要望書

日頃より福光地区の要望に対しご配慮いただきましてありがとうございます。

件名旧浅地金物店は、中央通り、本町、東町の交差点の角に建っています。

現在、所有者の管理がされず老朽化して外壁タイルは部分的に剥離状態、一部は落下しています。内部のカーテンは破れ垂れ下がり状態、屋上の手すりや外壁の看板取り付け金具は真っ赤に錆びて強風で落下することも予想される状態です。過去に県道、国道の拡幅事業の時に市、県からの要望に対し受け入れられず歩道が無い状態になっています。

町内会や市の改善要望に対してその後の進捗状態の説明がないまま今日に至っています。

今後ますます劣化が進み、外壁タイルや金物の落下等で通行者の危険が予想されます。いつでも事故が起きてもおかしくない状態です。南砺市、富山県の所有者へ積極的な対応をいそいでいただきたくお願いするものです。

1. この当該建物は、国道304号線、主要道路金沢・湯涌福光線、県道東町中央通り交差点の一角に位置しており、福光中心街の一角です。
(添付資料写真ア)

2. この建物は、旧福光町の建築基準で建設され、主要地方道金沢・湯涌福光線内本町地内近代化事業・国道304号線福光中央通り近代化事業時において道路拡張工事に対し、当該建物の持主との妥協点が一致せず協力が得られず今日に至っている。

◎本町西側歩道は当建物で寸断され現在に至る(添付資料写真イ)

◎この場所は、交差点のため歩道確保のためコーンを設置し狭い歩道を確保されているその結果、歩道と車道が接近し歩行者の安全と車両の運行の安全が阻害されている。(添付資料写真カ)

◎北側国道304号線側も約50センチ程度歩道に張り出し歩道幅が圧迫しており添付資料写真エの側壁タイルが劣化により剥がれ落ちる危険と、剥がれ落ちたタイルが何度も確認されており幸い通行人への被害はないが、その危険性は大きい。(添付資料写真エ)

◎当時看板が掲げられていた取り付け金具が劣化し落下の危険が確認されている、そのため歩行者に危険を及ぼさないために簡易鉄柵を設置し、歩行者の安全確保をしている。(添付資料写真エ)

3. この建築物が、現在の状態で現存していることは、街の中心市街地でもあり、商店街の向上発展、地域環境にも多大な悪影響を与えていることはゆがめません。富山県、南砺市におかれましては老化危険家屋等に指定していただき、早期対応により地域住民の安心安全確保に繋げるよう要望するものであります。

添付資料

1. 現地道路及び旧浅地金物店位置図



2. 建物の関係個所の写真

次ページウの歩道部分の位置



次ページのイ図歩道の白い看板の後
カ：本町一步道部分

次ページのイ図 Aから見た歩道



全体図（地図上の ア 方向から）



イ：本町方面から歩道ふさぎ



ウ：中央通り・歩道に出っ張り



オ 面の状況



エ 面側の 状況



看板の取り付け金具の劣化
(エ方面の壁)



壁の各所にあるタイル剥がれ
落下した部分もあり、下は歩
道で、人が通る為当たればけ
がとなる・・・(エ方面の壁)

3. 関係者氏名

いつついし自治会長

蟹野 正男



富山県議会議員

武田 慎一



南砺市議会議員

水口 秀治



中央通り町内会長

前田 幸司



本町町内会長

田畠 稔



東町町内会長

山本 豊之

